

【ご記入上の注意：書式 M-3】

最新版の書式をホームページからダウンロードし、必ず**Adobe Acrobat**または**Reader**を使用して書類を作成してください。他のツールでは記入事項が枠内に収まらないことがございます。

(書式 M-3-1)

本同意書は**2部作成**し、2部とも微生物材料開発室に郵送してください。理研BRC側の押印と締結日の記入後に、1部を返送いたします。



生物遺伝資源寄託同意書

国立大学法人〇〇大学 △△学部 ××学科 理研 太郎

(以下「寄託者」という。)と国

立研究開発法人理化学研究所バイオリソース研究センター (以下「理研BRC」という。)と寄託者との間で、本同意書に同意する。

正式な機関名称と「**研究責任者**」のお名前をご記入ください。

1. 理研 BRC は、ライフサイエンスの分野における研究開発及びその実用化の発展のため、生物遺伝資源 (バイオリソース) の寄託を受け、これを収集・維持・保存・増殖・品質管理ならびに研究者に対する提供を行っている。本同意書は、寄託者が理研 BRC にリソース

Candida stellimalicola T53, Vulcanisaeta distributa IC-017

※複数株記入や別紙添付可

(以下「本件リソース」という。)を寄託し、以下の相互の合意事項を定めるものである。

2. 寄託者は、本件リソースを無償で提供し、理研 BRC は、品質管理・向上を行い、研究に活用する。寄託者は、本件リソースの複製・改変・譲渡を禁ずる。寄託者は、本件リソースの複製・改変・譲渡に関する情報 (特許、名古屋議定書に関する同意等を含む) を添付する。理研 BRC は、本件リソースに関する情報を必要に応じて更新し、データベース等を介して広く公開することができる。
3. 寄託者は、本件リソースの複製・改変・譲渡を禁ずる。寄託者は、本件リソースの複製・改変・譲渡に関する情報 (特許、名古屋議定書に関する同意等を含む) を添付する。理研 BRC は、本件リソースに関する情報を必要に応じて更新し、データベース等を介して広く公開することができる。
4. 寄託者は、本件リソースに関し、本同意書の条件に従って、(1) 理研 BRC に寄託する権限を有すること、(2) 理研 BRC が本件リソースの利用を希望する者 (以下「利用者」という。) に対し本件リソースの提供を行うことができること、(3) 当該利用者が本件リソースを使って研究開発することについて、いずれも法律上あるいは契約上なんら禁止ないし制限がないことを確認し、保証する。
5. 本件リソースの由来は以下のとおりである。

リソースを特定できる**菌株番号**をご記入ください。下記項目 "6" の利用の際の条件が同じものは複数株ご記入できます。スペースが足りない場合は「別紙添付」と記入し、「生物遺伝資源寄託同意書 別紙」と題した別紙に菌株情報を列挙してください。

(該当する条項の□を■とする。)

該当する項目をクリックして□を■としてください。

- 本件リソースは、寄託者が開発したリソースである。
- 他者が開発したリソースで本件リソースの寄託にあたっては開発者の許可を得ている。
- 本件リソースは、寄託者が購入したものであるが、寄託することについて制限を受けていない。
- その他 (_____)

6. 理研 BRC は、本件リソースを寄託者が定める次の条件下で利用者へ提供する。

(該当する条項の□を■、○を●とする。)

該当する項目をクリックして□を■、また○を●としてください。

- 以下の条件を付加する。(理研 BRC は、付加された寄託条件をカタログ及びホームページに提供条件として掲載する。)
- 利用者は、研究成果の公表にあたって寄託者の指定する文献を引用する。未発表論文を指定した場合、寄託者は論文発表後、その情報を理研 BRC に送付する。理研 BRC が寄託者からの情報を受けて初めて、本条件は付加されるものとする。
[指定論文名]

○ 利用者は、研究成果の公表にあたって謝辞の表明を必要とする。

○ 利用者は、下記に定める寄託条件の範囲で利用する。

[利用許諾の条件等を記載：利用者が寄託者から事前に提供承諾書を取得、非営利機関・営利

